

令和 7年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 生徒指導課
 担当名: 総務・不登校対策・中退防止担当
 内線: 6744 (単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
P41	いじめ・不登校対策相談事業		一般会計	教育費	教育総務費	教育連絡調整費	いじめ・不登校総合対策費	
事業期間	平成19年度～	根拠法令	地方教育行政の組織及び運営に関する法律第48条 いじめ防止対策推進法第14条第3項他		針路	05 未来を創る子供たちの育成	SDGsゴール	4
					分野施策	0502 豊かな心と健やかな体の育成	SDGsターゲット	4-5
1 事業の概要 不登校・いじめ・成育環境の課題等に対応するため、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカー等の配置及び中学校相談員を配置する市町村へ助成等を行い、教育相談体制を整備・充実する。			5 事業説明 (1) 事業内容 ア スクールカウンセラー(SC)の配置 児童心理の知識を有するSCを学校および教育事務所等に配置 2,019千円 イ スクールソーシャルワーカー(SSW)の配置 福祉及び教育の知識・経験を有するSSWを配置 7,235千円 ウ 中学校配置相談員助成事業 中学校相談員を配置する市町村に対し助成金を交付 274,662千円 エ 高校相談員配置 不登校生徒を多く受け入れている県立高校に相談員を配置 30千円 オ 相談員研修事業 各市町村が配置している相談員等に対して研修を実施し資質を向上 60千円 カ 精神科医の配置 総合教育センターに精神科医師を配置 506千円 キ スチューデントサポーター派遣事業 大学生ボランティアを教育支援センター等に派遣 46千円 ク いじめ防止対策推進法関係事業 「いじめ防止対策推進法」に基づく、いじめ防止対策の充実 2,745千円 ケ 不登校児童生徒の多様な学びの場の充実を目指し、支援の在り方を研究 202千円					
2 事業主体及び負担区分 【文部科学省】教育支援体制整備事業費補助金 ア、イ(国1/3・県2/3) ウ(県1/2・市町村1/2) エ～ケ(県10/10)			(2) 事業計画 ア 教育相談体制の整備 SC、SSW等を配置し、教育相談体制を整備する。また中学校相談員を配置する市町村に対し助成金を交付する。 イ 多様な教育機会の確保に関する研究 県立戸田翔陽高校内に設置した不登校生徒支援教室「いっぼ」にて、不登校児童生徒1人1人の状況に応じた支援について研究する。					
3 地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (款)小学校費、中学校費 (細目)教職員経費 (細節)教職員経費 (積算内容)スクールカウンセラー活用事業 他			(3) 事業効果 SC、SSWを学校に配置するとともに、大学生等を身近な教育相談員として派遣することで、適切な生徒指導に必要な相談体制を整備することができる。 また、多様な学びの場の充実に向けた教育活動の在り方について研究を行い、その成果を市町村と共有することで、不登校児童生徒の学びの場が充実し、学びたいと思った時に学べる環境が実現する。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円			(4) 補正予算の概要 旅費等が当初の見込みを下回ったことによる減					
予算額		財源内訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△2,330	△632					△1,698	287,505
現計額	289,835	3,717					286,118	

事業内訳書

事業名	いじめ・不登校対策相談事業		
単位事業名	スクールカウンセラー配置	予算額	△ 1,230千円

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△410	—	【文部科学省】 教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	△820	—	
合計	△1,230	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△1,230	—	スクールカウンセラーの出張費の減
合計	△1,230	—	

単位事業名	スクールソーシャルワーカー配置	予算額	△ 668千円
-------	-----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 教育総務費補助金	△222	—	【文部科学省】 教育支援体制整備事業費補助金 補助率 1/3
一般財源	△446	—	
合計	△668	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△668	—	スクールソーシャルワーカーの出張費の減
合計	△668	—	

単位事業名	高校相談員配置	予算額	△ 17千円
-------	---------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△17	—	
合計	△17	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△17	—	高校相談員の出張費の減
合計	△17	—	

単位事業名	スチューデントサポーター派遣事業	予算額	△ 45千円
-------	------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△45	—	
合計	△45	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
役務費	△45	—	派遣人数が見込みを下回ったことによる傷害保険料の減
合計	△45	—	

単位事業名	いじめ防止対策推進法関係事業	予算額	△ 350千円
-------	----------------	-----	---------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△350	—	
合計	△350	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△350	—	埼玉県いじめ問題調査審議会委員の出張費の減
合計	△350	—	

単位事業名	多様な教育機会の確保に関する研究事業	予算額	△ 20千円
-------	--------------------	-----	--------

○歳入

(単位：千円)

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	△20	—	
合計	△20	—	

○歳出

(単位：千円)

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
需用費	△20	—	使用量の節減による光熱費の減
合計	△20	—	